

～平成30年度「3年生 看護研究発表会」を開催しました～

平成30年12月4日（火）・5日（水）の2日間、3年生は看護研究の発表をしました。

すべての臨地実習を終え、これまでの実習から自分でひとつの事例を選び、事例研究としてまとめました。

患者さんの疾患・症状が、身体的・精神的・社会的にどのような影響を及ぼしているか多面的に捉えること、看護はその人のもつ力を引き出すことができること、患者さんの思いに傾聴することでより良い援助ができることなど、多くの学びがありました。

この看護研究で得た学びを、今後、臨床での看護実践に活かしていきたいです。

～Photo Memory～



論文発表は緊張しましたが、達成感もありました



他学年からも聴講してもらっています



みんなで質問や意見交換をし、自分自身の看護実践について改めて気づかされたこともあり、学びが深まりました



3年生はほとんどの教育課程を終え、今は看護師国家試験受験に向けて、自己学習に励んでいます！

